

今年度(2026年度)の当教会の短期目標と実施計画

	大和郡山教会短期目標	実施計画
短期目標1	(青少年の信仰教育)	
	青少年・リーダー・保護者の信仰を深める為に、「奈良県青少年の集い」と「教会学校合同企画行事」および「教区青少年委員会・信仰教育委員会の企画行事」への青少年・リーダー・保護者の参加を呼びかけ、参加のための支援を行う。	○教区、ブロック主催の各種行事に参加を呼びかけ参加のための支援を行う 参加者はその結果を口頭であるいは広報誌で行う
短期目標2	(信仰養成・奉仕職を深める共同体づくり)	
	共同宣教司牧の精神に基づき、信徒の信仰養成と奉仕職を深めるための研修・講座・分かち合いを実行する。また、典礼奉仕のあり方を学び、積極的な典礼参加を深めるための研修を行う。	○香部屋仕事の分担、研修会の企画 ○3月・12月の聖具磨き ○信徒の繋がりを意識した行事の計画 庭の整備 清掃 ○広報「でめきん」の発行、「寄り添う」を意識して
短期目標3	(他文化との共生)	
	多国籍の共同体を実現するために、日本人と滞日外国人の方々との交流、分かち合いを定期的実施して、お互いの理解を深める。	○教会行事への参加促進による交流 ○主日ミサの朗読を地区当番の中で実施 ○毎月末の掃除、年数回の大掃除への参加 ○クリスマス飾りつけ等行事への協力 ○ミサ侍者への参加(ベトナム信徒)
短期目標4	(先人の信仰を学ぶ)	
	先人の信仰を学び、信仰生活を見直す糧とする。 特に、列福されたユスト高山右近の取次を願い、列聖を祈念する。併せて浦上切支丹の代表としての津和野殉教者の列福を祈る。	○右近こども祭りに代えての行事参加の呼びかけ ○右近列聖を求める祈りを唱える ○浦上流配者の追悼 ○流配碑建立100周年の検討
短期目標5	(世代を超えた共同体づくり、教会のあり方見直し)	
	高齢化の進む教会の現状において、活性化を図るための方策を考えていく。 また、教会に来るのが困難な人々のために何が出来るかを考え、つながりを深める取り組みを行う。	○「寄り添う」を意識して教会のあり方見直しを図る ○上記の行事や企画を検討支援する ○教会に来られない方へ教会情報の送付 ○釜ヶ崎ふるさとの家の支援(教会内外) ○教会内での、いっぽの家支援(通年)